



# ゆうすい

嘉島西小学校 学校便り

令和5年8月28日  
文責：校長 江上 知男



発表した3年生代表

## 「収穫の秋」2学期スタート！

8月28日(月)、まだまだ残暑が厳しい中、2学期をスタートさせました。たっぷり38日間のお休みでしたが、今年はびっくりするぐらいの暑い夏休みになり、全国では小学生が「川や海で命を落とす」という事故もたくさん起こって、悲しい気持ちになりました。大好きな子どもたちが、元気に学校に帰ってきてくれてとても嬉しかったです。

始業式は、熱中症防止のためリモートで実施しました。熱中症防止は学校の大きな課題です。「体調管理」等、ご家庭の協力をお願いします。

さて、始業式の中で、3年生代表が「2学期に頑張りたいこと」を発表しました。素晴らしい内容でした。また、校長からも話をしたので、紹介します。

### 3年生児童代表【2学期に頑張りたいこと】

- ◆算数の特に「わり算(難しいから)」、習い事の「柔術(全国大会・世界大会が目標)」を頑張りたい。
- ◆3年から学ぶ理科と社会を頑張り、「友達を増やして、仲良く元気に助け合えるクラス」にしたい。
- ◆苦手だと思っている漢字や計算の見直し、毎日洗濯物をたたむなど家の手伝いを頑張りたい。

### 校長からの話【2学期の目標】

○今日から2学期です。先生たちは、今日から始まる学習活動はもちろんのこと、9月から始まる「5年集団宿泊教室」「6年修学旅行」「各学年見学旅行」、そして、「各学年学習発表会」などの体験活動を「成功させたい！」と強く思っています。「成功」というのは、「うまく行かないことがあっても、みんなで考えてうまく行くようにしていくこと」だと考えています。

○そのためには、「自分のことを自分でよく考えて決めること」、そして「自分のことだけでなく相手のことを考えて決めること」が大切だと思います。この2つのことを大切にしながら、2学期の様々な学習や体験に取り組んで欲しいと思います。先生たちは、学校やクラスである「うまく行かないこと」こそ、みんなを成長させる「宝物」だと考えています。

## 「感謝の気持ち」を忘れず！

先週末、何気なく夕方のテレビを見ていたら、「秋田市の小学校が始業式」というニュースが流れていました。秋田市の小中学校は、7月14日からの記録的な大雨の影響で、臨時休校からそのまま夏休みに入ったそうです(毎年「被災地」が生まれ、心が痛みます)。

インタビューでは、「友達と会いたかった」「学校に来られて嬉しい」等々を小学生が答えていましたが、その中で、ある小学生が、「水害に遭って、とてもきつかったけど、たくさんの方がお世話をしてくれてとてもありがたかった。」と言ったのです。

私はビックリしました。私の感覚では、きつい思いをした人は、自分の境遇について、悩みや不満を言いたくなるものなのに、その小学生は感謝の言葉を口にしたからです。私は、その小学生から「感謝をする気持ちを無くしてはいけない」と教えてもらったような気がしました。

そして、「猛暑・天候急変などの気象対策」や「感染症対策」で悩みも多いですが、嘉島西小学校が当たり前のように始業式を迎えられることを感謝しようと心から思いました。



早くも算数を頑張る5年生